

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	・ 施工管理	施工管理が優れている	施工管理がやや優れている	他の事項に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である	
	<input type="checkbox"/>	<p>[評価対象項目]</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、有効に機能している。 <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済の証紙が適切に購入・配布され標識が工事現場の見やすい場所に掲示されている。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。 <input type="checkbox"/> 契約約款第18条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行い、施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 工事材料の資料の整理及び確認がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料整理がよい。 <input type="checkbox"/> 見本または工事記録写真等の整理に工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きが事前になされている。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> リサイクルへの取り組みが適切になされている。 <input type="checkbox"/> 計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出している。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準等が作成され管理している。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____) 				<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により修補指示を行った。 <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、検査員から文書により指示を行った。 <p style="text-align: center;">1項目でも該当あれば・・・ d 2項目以上該当…………… e</p>	
		<p> 該当項目が 90% 以上…………… a 該当項目が 80% 以上90% 未満…………… b 該当項目が 60% 以上80% 未満…………… c 該当項目が 60% 未満…………… d </p>		<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	出来形 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 出来形管理図及び出来形管理表に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において不可視部分の出来形が写真での確に判断出来る。 <input type="checkbox"/> 写真管理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。				
		a	b	c	d	e
機械設備工事・電気設備工事	上記欄によらず、当該欄で評価	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真での確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲内であり、満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となり、満足している。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		該当項目が 90%以上…………… a 該当項目が 80%以上90%未満…………… b 該当項目が 60%以上80%未満…………… c 該当項目が 60%未満…………… d			当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	出来形 <input type="checkbox"/>	建築工事(新築)(改築) 暖冷房・衛生設備工事 上記欄によらず、当該欄で評価	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
		<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d		<input type="checkbox"/> 契約約款第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		該当項目が 90%以上…………… a 該当項目が 80%以上90%未満…………… b 該当項目が 60%以上80%未満…………… c 該当項目が 60%未満…………… d			当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。		
		_____ / _____ = _____ %					

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	コンクリート構造物工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時間の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。) <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c <div style="text-align: center;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </div>				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。別紙 - 4を参照 上記該当あれば・・・ c				当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	土工事 (切土、盛土、築堤等工事) <input style="width: 20px; height: 20px;" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> 段切り等が施工前に適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> 締固めを適切な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> 筋芝または種子吹付等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理が適正に行っている。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> CBR試験等を行っている。 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …………… a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …………… c				<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 30px; height: 15px;"></div> / <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 30px; height: 15px;"></div> = <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 30px; height: 15px;"></div> %	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	<div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: auto;"></div>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 裏込材、胴込めコンクリートの充てんまたは締固めが充分で、空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等で材料のかみ合わせ又は連結が適切で、裏込材の吸出しの恐れがない。 <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理・強度・水密性が適切である。 <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が適切である。 <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合、施工後の養生が適切である。 <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等で、材料の連結またはかみ合わせが適切である。 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c <div style="text-align: right; margin-right: 50px;"> <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> / <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> = <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> % </div> <input type="checkbox"/> コンクリートブロック張等にクラックがある場合、進行性又は有害なクラックはなく、発生したクラックには適切な処置を行っている。別紙 - 4を参照。 上記該当あれば・・・c				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d
当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = () 評価数 / () 対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。						

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる) <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 10px auto;"></div>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		<p>[評価対象項目] (工場製作関係)</p> <input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) <input type="checkbox"/> 素地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 <p style="text-align: center;">上記該当あれば・・・ d</p>	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条2項に基づき破壊検査を行った。 <p style="text-align: center;">上記該当あれば・・・ e</p>
		<p>(架設関係)</p> <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され適切に記録が保管されている。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチップング及びモルタル付着が確認でき、仕上げ面に水切勾配がついている。					
		<p>試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が6項目以上 …………… a ばらつきが少なく、該当項目が5項目 …………… b ばらつきが少なく、該当項目が4項目以下 …………… c</p>					
		<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。</p>					

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

工種名

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	砂防構造物工事及び地すべり防止工事(抑止杭・集水井戸工事を含む) <input style="width: 20px; height: 20px;" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		<p>[評価対象項目] (共通)</p> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの種類、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋または鋼材の規格がミルシートで確認できる。 (砂防構造物工事に適用) <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> アンカーが設計図書どおり施工してあることが、確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。 (地すべり対策工事(抑止杭・集水井戸工事を含む)に適用) <input type="checkbox"/> アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮し施工を行っている。 <input type="checkbox"/> ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 集・排水ボ-リング工の方向、角度が適正となるように施工上の配慮がなされている。 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価す ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c (共通) <input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 別紙 - 4参照 上記該当あれば c				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d
					当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	舗装工事 <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin-left: 20px;"></div>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		<p>[評価対象項目] (路床・路盤工関係)</p> <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、CBR値を測定する等、適正な舗装設計の基礎資料収集を行っている。 <input type="checkbox"/> 路床、路盤工のブルフローリングを行っている。 (アスファルト舗装工関係) <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 舗設後、直ちに供用する必要がある現場で、交通開放を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしている。 <input type="checkbox"/> 目地の処理が仕様書に定められた通りであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締め固め等)の配慮が行われている。 (コンクリート舗装工関係) <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> チェア -、タイバー等の保管管理が適正であることが確認できる。 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が6項目以上…………… a ばらつきが少なく、該当項目が5項目…………… b ばらつきが少なく、該当項目が4項目以下…………… c				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば… d
					当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	<div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: auto;"></div>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		<p>[評価対象項目] (共通)</p> <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 (種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹付工関係)				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		<input type="checkbox"/> 土壌試験を実施し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> ネット等の重ね幅が10cm以上確保されている。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等である。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さによって、必要な場合2層以上に分けて行っているのが確認できる。 (コンクリート又はモルタル吹付工関係) <input type="checkbox"/> 金網等の重ね幅が10cm以上確保されている。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等である。 <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されている。 (現場打法砕工関係) <input type="checkbox"/> アンカーの施工長さが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 枠内に空隙がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 層間にはく離がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されている。				<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。</p>	
		<p>試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が4項目以上…………… a ばらつきが少なく、該当項目が3項目…………… b ばらつきが少なく、該当項目が2項目以下…………… c</p>					

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	基礎工工事 (地盤改良等を含む) <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 10px auto;"></div>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		<p>[評価対象項目] (杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒等))</p> <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がない。 <input type="checkbox"/> 杭の打止め管理方法または場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度、安全度、鉛直度等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トミ-管をコンクリート内に2m以上入れて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度、比重等が適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立にあたって、偏心と歪が少なくなるよう配慮されている。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力等が施工記録により確認できる。				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c				<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 30px; height: 15px;"></div> / <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 30px; height: 15px;"></div> = <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 30px; height: 15px;"></div> %	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	コンクリート橋工事 (PC及びRCを対象) <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 10px auto;"></div>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練が行われており、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のハイプレタの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。) <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張り強度または曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> スパースの材質が適正で品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> スパースを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 <input type="checkbox"/> プレブーム桁のプレフレクション管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 装置(機器)のキャブレクションが実施されている。 <input type="checkbox"/> 緊張及びケラ外管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート強度が最大圧縮応力度の1.7倍以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いて圧縮強度の確認を行っている。 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c <div style="text-align: center;"> / = % </div> <input type="checkbox"/> クラックがある場合、有害又は進行性のクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。別紙 - 4を参照 上記該当あれば c				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d
					当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = () 評価数 / () 対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	塗装工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む)				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		<input type="checkbox"/> ケンが入念に実施されていることが確認できる。					
		<input type="checkbox"/> 施工時の天候、気温及び湿度等の条件が整理・記録されている。					
		<input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器底部に顔料沈殿がしていないことが確認できる。					
		<input type="checkbox"/> 塗膜に有害な付着物がない。					
		<input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に確認できる。					
		試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が5項目以上…………… a ばらつきが少なく、該当項目が4項目…………… b ばらつきが少なく、該当項目が3項目以下…………… c					
						当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	トンネル工事 <input style="width: 20px; height: 20px;" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ等を行っている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄網の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋等の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 日々計測管理を行っており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm(一目)以上重ねあわせていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートは浮石等を除いた後に、15cm以下の厚さで地山と密着するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの打継ぎ部の施工で清掃及び湿潤状態が確認できる。 <input type="checkbox"/> ロックボルト挿入前にくり粉除去の清掃がなされている。 <input type="checkbox"/> 逆巻の場合、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継ぎ目が同一線上にないことが確認できる。				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c				<input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> / <input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> = <input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> %	
					当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	植栽工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 土壌硬度試験及び土壌試験(PH)を実施し施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 活着管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のあるものは除去されている。 <input type="checkbox"/> 余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われている。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないようまた均一に施肥されている。 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が5項目以上……………a ばらつきが少なく、該当項目が4項目……………b ばらつきが少なく、該当項目が3項目以下……………c				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば… d
					当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。	
	防護柵(網)・標識・区画線等設置工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定に従い適切に施工し、規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が10%程度以下である。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が3項目以上……………a ばらつきが少なく、該当項目が2項目……………b ばらつきが少なく、該当項目が1項目以下……………c				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば… d
					当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	機械設備工事 <input style="width: 20px; height: 20px;" type="checkbox"/>	品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 品質や性能確保のための製作着手前の技術検討が充分実施され、内容が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の品質照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認でき、満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 部品の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 機器の品質、機能、性能が成績書等で確認でき、満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 製品の機能、性能管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、内容が確認でき、満足している。</p> <p>該当項目が90%以上……………a 該当項目が80%以上90%未満……………b 該当項目が60%以上80%未満……………c 該当項目が60%未満……………d</p> <p style="text-align: center;"><input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> / <input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> = <input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> %</p>				<p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば… d</p>
					<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。</p>	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	維持修繕工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： <p>試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が3項目以上……a ばらつきが少なく、該当項目が2項目……b ばらつきが少なく、該当項目が1項目以下……c</p> <p>主たる工種の考査事項で考査し、最大考査項目は4項目とする。</p>				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば… d
					<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする</p>	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	電気通信工事 <input style="width: 20px; height: 20px;" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 単体品(材料・部品組立後)の品質及び形状が均一で、設計図書等との適正が確認でき、証明書等が整備されている。ただし、JIS及び電気用品取締法施行令によるものは、単体品の証明書を省略できるものとする。 <input type="checkbox"/> 設備の機能が設計図書等との適正を確認でき、その機能の証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能(工場及び現地試験結果)がよく、所定の能力を満足している。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能(性能)が容易に判別できる資料等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料が整備されている。 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が5項目以上…………… a ばらつきが少なく、該当項目が4項目…………… b ばらつきが少なく、該当項目が3項目以下…………… c				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば… d
					当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	建築工事(新築) <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 10px auto;"></div>	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の項目に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		<p>[評価対象項目] (躯体工事)</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p>(仕上げ工事)</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</p> <p>評価対象項目の合計のうち 該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満… b 該当項目が60%以上80%未満… c 該当項目が60%未満…………… d</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> / = % </div>				<p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記該当あれば… d</p>
					<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。</p> <p>評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数。</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、</p>	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	建築工事(改修) <input style="width: 20px; height: 20px;" type="checkbox"/>	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の項目に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確である。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質・形状が適切で良好な施工である。</p> <p>評価対象項目の合計のうち 該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満… b 該当項目が60%以上80%未満… c 該当項目が60%未満…………… d</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> / <input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> = <input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> % </div>				<p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば… d</p>
					<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。</p> <p>評価値(%) = () 評価数 / () 対象評価項目数</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。</p>	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	電気設備工事(建築)・ 暖冷房衛生設備工事 <input style="width: 20px; height: 20px;" type="checkbox"/>	品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		<p>[評価対象項目] (機材)</p> <p><input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</p> <p>(施工)</p> <p><input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の品質及び形状が適切で良好な施工である。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる、試運転等の記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p>該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満… b 該当項目が60%以上80%未満… c 該当項目が60%未満…………… d</p> <p style="text-align: center;"> <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> / <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> = <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> % </p>				<p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記該当あれば… d</p>
					<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。</p> <p>評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数。</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。</p>	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	港湾築造工事(浚渫工事・海岸築造工事を含む) <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 10px auto;"></div>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		[評価対象項目] (共通) <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既設構造物に影響のないように十分検討して施工されている。 (浚渫・床堀関係) <input type="checkbox"/> 土砂処分における運搬途中で漏出がないように施工している。 <input type="checkbox"/> 浚渫工又は床堀工について仕様書に定められた施工上の注意事項が守られている。 (地盤改良関係) <input type="checkbox"/> 改良材料の品質管理を適切に行っていることが記録で確認できる。 <input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> サンドドレーン・砕石ドレーン、サンドコンパクションパイル及びロッドコンパクションが連続した一様な形状・品質に施工されていることが打込記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 深層混合処理の打込記録等から、仕様書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 前記以外の改良工法について、記録から仕様書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛り上がり土の状況確認及び管理を適切に行っていることが記録で確認できる。 (マット、捨石及び均し関係) <input type="checkbox"/> 捨石、被覆石など材料の規格・品質が試験成績表等(現物照合を含む)で確認できる。 <input type="checkbox"/> マットが破損なく所定の幅で重ね合わせられていることが写真記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石、被覆及び根固め石がゆるみのないよう堅固に施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込めがタイロッド、タイワイヤーその他埋設構造物又は既設構造物の破損がなく施工され、記録により確認できる。 				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

	<p>(本体：杭及び矢板、控工関係)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 鋼材の規格・数量がミルシート等(現物照合を含む)で確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭及び矢板に損傷及び補修痕がない。 <input type="checkbox"/> 杭及び矢板の打止めの施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 腹起し材を全長にわたり規定の水平高さに取り付け、ボルトで十分締め付け矢板壁に密着させている。 <input type="checkbox"/> タイロッドは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されている。 <input type="checkbox"/> タイワイヤーは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されている。 <input type="checkbox"/> 溶接及び切断の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 <p>(本体：ケーソン据付、ブロック据付関係)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ケーソン仮置に先立ち仮置場を調査し、仮置作業が所定の位置に異常なく行われている。 <input type="checkbox"/> ケーソン据付に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われている。 <input type="checkbox"/> ケーソン据付等及び中詰においてケーソン及び既設構造物等の破損がなく施工されている。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック据付等に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われている。 <input type="checkbox"/> ブロック据付等においてブロック及び既設構造物等の破損がなく施工されている。 <p>(コンクリート関係)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理している。 <p>試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満……………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c</p> <p style="text-align: right;"> / = % </p>	
		<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、</p>

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	ほ場整備工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		<p>[評価対象項目] (整地工)</p> <input type="checkbox"/> 基盤切盛が適切に施工され、基盤の均平度が良好である。 <input type="checkbox"/> 表土厚さが充分確保され、かつ均平度が良好である。 <input type="checkbox"/> 畦畔及び盛土部が充分に締め固められている。 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラック損傷部がない。 <input type="checkbox"/> 石礫や雑物が適切に処理されている。 (道路工) <input type="checkbox"/> 盛土の締め固めが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。 <input type="checkbox"/> 敷砂利等が均等で平坦性が良好である。 (水路工) <input type="checkbox"/> 仕様書等で示す条件により締め固めが実施されている。 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。 <input type="checkbox"/> コンクリート2次製品等の接合が適正である。 <input type="checkbox"/> 付帯構造物の施工が良好である。 (暗渠排水工) <input type="checkbox"/> 吸水管等の設置が良好であり、且つ適正な水路勾配を有している。 <input type="checkbox"/> 被覆材が仕様書に定めた品質を有し、雑物等の混入がない。 <input type="checkbox"/> 表土戻しが適切に施工され、周辺との段差がない。				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満……………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ()評価数 / ()対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。	
		<input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> %					

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	管水路工事 (パイプライン) <input style="width: 20px; height: 20px;" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 掘削断面に崩壊、過堀が無く、施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 管及び付属品(制水弁、空気弁等)の接合が適正である。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規定証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 中心線の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 仕様書等で示す条件により、締め固めが実施されている。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧が適切に施工され、周辺との段差がない。				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上…………… a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満…………… b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満…………… c				<input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> / <input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> = <input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> %	
						当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = () 評価数 / () 対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	水路等コンクリート二次製品設置工事 <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 10px auto;"></div>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		<p>[評価対象項目]</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規定証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 中心線の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 仕様書等で示す条件により締め固めが実施されている。 <input type="checkbox"/> 護岸等の根入れが図面通り実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物にきめ細やかな施工がうかがえる。 <input type="checkbox"/> 二次製品の吊り込み、裾付けの際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。 <p style="margin-top: 20px;">試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満……………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c</p> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> / <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> = <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> % </p>				<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば… d

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検 査 員)

考査項目	種別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ ・品質	林道工事 (砂利道)	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別図参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別図参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る
	<input type="checkbox"/>	<p>[評価対象項目]</p> <p>法面に有害なクラックや損傷部がない。 コンクリート打設時の必要な供試体を採取し強度・スランプ・空気量等が適切を適切に行っている。</p> <p>施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。 施工基面が平滑に仕上げられている。 フトン籠、カゴ枠等で材料のかみ合わせ又は連結が適切で詰石等、裏込材の流亡のおそれがない。</p> <p>裏込材、胴込めコンクリートの充てん又は締固めが充分で空隙が生じていない。 構造物周辺の締め固め等の処理が行われている。</p> <p>試験結果の打点数が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が5項目以上・・・a ばらつきが少なく、該当項目が4項目・・・b ばらつきが少なく、該当項目が3項目以下・・・c</p> <p>森林整備の保育工事（本数調整伐、枝落し、下刈り）の「品質」については、「出来ばえ」検査のランクで同一評価とする</p>			<p>監督員が文書で改善指示を行った</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	<p>契約約款第17条2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・e</p>
					<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。</p>	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

工種名

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	魚礁設置工事 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別図参照。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別図参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る
		<p>[評価対象項目]</p> <p>設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 コンクリート打設時の必要な供試体採取し、強度・スラップ・空気量等が確認できる。 コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 施工条件及び気象条件に適した運搬、打設、締め固め、養生を行っている。 コンクリート単体魚礁の型枠の取り外しに関して適切に管理されている。 コンクリート単体魚礁の転置、仮置に際し、強度確認を行っている。 コンクリート単体魚礁の仮置は、転倒、崩壊等の恐れがない。 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 入・サの材質が適正で、品質が確認できる。 入・サを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 捨石など材料の規格・品質が試験成績表等(現物照合を含む)で確認できる。 鋼材の規格・数量がミルシート等(現物照合を含む)で確認できる。 鋼製魚礁の溶接及び切断の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 組立魚礁の組立が手順書等に沿って適切に実施されている。 組立魚礁のボルトの締付確認が適切に実施されている。 沈設に先立ち、気象・海象等を十分調査し、沈設作業が適切に管理されており、設計図書等に定められたとおり施工されている。 運搬沈設において魚礁の破損がなく施工されている。</p> <p>試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する</p> <p>ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・・・・・ a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満・・・・・・ b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・・・・・ c</p> <p style="text-align: center;"><input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> %</p> <p>クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。別紙 - 4を参照 上記該当あれば・・・ c</p>			<p>監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・ d</p>	<p>契約約款第17条2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・ e</p>
					<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、c評価とする。</p>	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	上記以外の工事又は合併工事 <input style="width: 20px; height: 20px;" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]ばらつきの判断は別紙参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由：				
<p>試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が4項目以上……a ばらつきが少なく、該当項目が3項目……b ばらつきが少なく、該当項目が2項目以下……c 該当工種の考査事項で考査し、最大考査項目は5項目とする。</p>						

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	コンクリート構造物工事 砂防構造物工事 トンネル工事 <input type="checkbox"/>	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
		コンクリート構造物の肌が良い。 コンクリート構造物の通りが良い。 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 クラックがない。 漏水がない。 全体的な美観が良い		該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	土工事 (盛土・築堤工事等) <input type="checkbox"/>	仕上げが良い。 通りが良い。 端部処理が良い。 構造物へのすりつけ等が良い。 全体的な美観が良い。		該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	切土工事 <input type="checkbox"/>	規定された勾配が確保されている。 法面の浮き石除去等、表面が適切に施工されている。 法面勾配の変化部には干渉部等を設け、適切に施工されている。 施工面の木根等が確実に施工されている。 施工面には滞水防止等の処理が適切に行われている。 関係構造物等との取り合いが適切に行われている。 残土等は適切に処理されている。		該当6項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	護岸・根固・水制工事 <input type="checkbox"/>	通りがよい。 材料のかみ合わせがよい、またはクラックがない。 天端、端部の仕上げがよい。 既設構造物とのすりつけがよい。		該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
	鋼橋工事 <input type="checkbox"/>	表面に補修箇所がない。 部材表面に傷、錆がない。 溶接に均一性がある。 塗装に均一性がある。 全体的な美観が良い。		該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	地すべり防止工事 <input type="checkbox"/>	地山との取り合いが良い。 天端、端部の仕上げが良い。 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 全体的な美観が良い。		該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
	舗装工事 <input type="checkbox"/>	舗装の平坦性が良い。 構造物の通りが良い。 端部処理が良い。 構造物へのすりつけ等が良い。 雨水処理が良い。 全体的な美観が良い。		該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
法面工事 <input type="checkbox"/>	通りが良い。 植生、吹付等の状態が均一である。 端部処理が良い。 全体的な美観が良い。		該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

工種名

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	基礎工工事 (地盤改良等を含む)	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
	<input type="checkbox"/>	土工関係の仕上げが良い。 通りが良い。 端部、天端仕上げが良い。 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。		該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
	コンクリート橋工事	コンクリート構造物の肌が良い。 コンクリート構造物の通りが良い。 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 支承部の仕上げが良い。 クラックがない。 漏水がない。 全体的な美観が良い。		該当6項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	塗装工事 (工場塗装を除く)	塗装の均一性が良い。 細部まできめ細かな施工がされている。 補修箇所がない。 ケレンの施工状況が良好である。 全体的な美観が良い。		該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	植栽工事	樹木の活着状況が良い。 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 支柱の取り付けが堅固である。 植栽帯の全体的な美観が良い。		該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
	防護柵(網)工事	通りが良い。 端部処理が良い。 部材表面に傷、錆がない。 既設構造物等とのすりつけが良い。 きめ細やかな施工がなされている。 全体的な美観が良い。		該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	標識工事	設置位置に配慮がある。 標識の向き、角度、支柱の通りが良い。 標識板、支柱に変色がない。 支柱基礎の埋め戻し等が入念に施工されている。 全体的な取り扱いがしやすい。		該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
区画線工事	塗料の塗布が均一である。 視認性が良い。 接着状態が良い。 施工前の清掃が入念に実施されている。 全体的な美観が良い。		該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(検 査 員)

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	機械設備工事 <input type="checkbox"/>	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	電気設備工事 照明設備工事 その他類似工事 <input type="checkbox"/>	構造物等にきめ細やかな施工がなされている。 公共物としての安全、環境、維持管理等への配慮が良い。 構造物とのすりつけが良い。 製作上の補修痕跡がない。 全体的な取扱いがしやすい。		該当 4 項目以上・・・ a 該当 3 項目・・・ b 該当 2 項目・・・ c 該当 1 項目以下・・・ d	
	維持修繕工事 <input type="checkbox"/>	小構造物等にも細心の注意が払われている。 きめ細かな施工がなされている。 既設構造物とのすりつけが良い。 全体的な美観が良い。		該当 3 項目以上・・・ a 該当 2 項目・・・ b 該当 1 項目・・・ c 該当項目なし・・・ d	
	通信設備工事 受変電設備工事 その他類似工事 <input type="checkbox"/>	主設備、関連設備等にきめ細かな施工がされている。 公共物としての安全、環境、維持、管理への配慮が良い。 構造物とのすりつけが良い。 製作上の補修痕跡がない。 全体的な取扱いがしやすい。		該当 4 項目以上・・・ a 該当 3 項目・・・ b 該当 2 項目・・・ c 該当 1 項目以下・・・ d	
	建築工事（新築） <input type="checkbox"/>	きめ細かな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い 関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上である 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である 仕上がりの状態が良好で色調が均一で色むら等が無い 外構を含め全体的な美観が良好である		該当 4 項目以上・・・ a 該当 3 項目・・・ b 該当 2 項目・・・ c 該当 1 項目以下・・・ d	
	建築工事（改修） <input type="checkbox"/>	きめ細かな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い 既存部分や関連設備との調整がなされ全体に調和が良い仕上である 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である 仕上がりの状態が良好である	る	該当 3 項目以上・・・ a 該当 2 項目・・・ b 該当 1 項目・・・ c 該当項目なし・・・ d	
	電気設備工事（建築） <input type="checkbox"/>	きめ細かな施工がなされている 関連工事との調整がなされ、全体に調和が良くとれた仕上がりである 使用者に対する安全及び環境への配慮が適切である 建築電気設備として高い品質・性能が確保されている 運転及び保守点検に対する配慮が適切である		該当 4 項目以上・・・ a 該当 3 項目・・・ b 該当 2 項目・・・ c 該当 1 項目以下・・・ d	
	暖冷房衛生設備工事 <input type="checkbox"/>	きめ細かな施工がなされている 関連工事との調整がなされ、全体に調和が良くとれた仕上がりである 使用者に対する安全及び環境への配慮が適切である 暖冷房衛生設備として高い品質・性能が確保されている 運転及び保守点検に対する配慮が適切である		該当 4 項目以上・・・ a 該当 3 項目・・・ b 該当 2 項目・・・ c 該当 1 項目以下・・・ d	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

工種名

(検 査 員)

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	港湾築造工事 (海岸築造工事を含む)	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	<input type="checkbox"/>	構造物等の通りが良い。 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 構造物等の表面及び端部の仕上げが良い。 きめ細やかな施工がなされている。 全体的な美観が良い。		該当 4 項目以上 . . . a 該当 3 項目 b 該当 2 項目 c 該当 1 項目以下 . . . d	
	港湾浚渫工事 (地盤改良工事を含む)	規定された水深・勾配又は改良深度等が確保されている。 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 施工後の表面及び底面等の全体的な仕上げが良い。 浚渫及び盛り等々の土砂が適切に処理されている。		該当 3 項目以上 . . . a 該当 2 項目 b 該当 1 項目 c 該当項目なし d	
	ほ場整備工事	整地仕上げが良い。 管渠に十分配慮された施工がなされている。 水路や道路の通りが良い。 法面仕上げが良い。 雨水処理が良い。 吸水渠、集水渠、水閘、排水口の配置が良い。 全体的な美観が良い。		該当 6 項目以上 . . . a 該当 4 項目以上 . . . b 該当 3 項目以上 . . . c 該当 2 項目以下 . . . d	
	管水路工事 (パイプライン)	管の通りがよい。 付帯コンクリート構造物の肌が良い。 付帯コンクリート構造物の通りが良い。 付帯コンクリート構造物にクラックがない。 舗装復旧面と既設舗装面との取り合わせが良い。 全体的な美観が良い。		該当 5 項目以上 . . . a 該当 4 項目 b 該当 3 項目 c 該当 2 項目以下 . . . d	
	水路等コンクリート二次製品設置工事	土工の仕上げが良い。 土工の構造物等へのすりつけが良い。 コンクリート構造物の通りが良い。 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 製品のかみ合わせが良い。 全体的な美観が良い。		該当 5 項目以上 . . . a 該当 4 項目以上 . . . b 該当 3 項目 c 該当 2 項目以下 . . . d	
林道工事 (砂利道)	<input type="checkbox"/>	切取・盛土法面の仕上げが良く、規定された法勾配が確保されている。 コンクリート構造物等の肌が良い。 コンクリート構造物の天端仕上げ、端部仕上げ等が良く、地山とのすり付けが良い。 植生、吹付け等の状態が均一である。 路面仕上げ、敷砂利が良好に施工されており路面状況が良い。 排水施設の施工が良好である。 全体的な美観が良い。		該当 6 項目以上 . . . a 該当 4 項目 b 該当 3 項目 c 該当 2 項目以下 . . . d	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

工種名

(検 査 員)

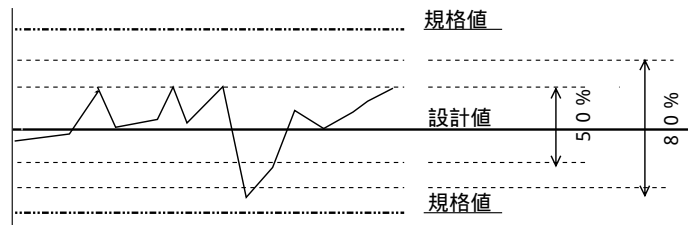
考 査 項 目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	保育工事 (本数調整伐)	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	<input type="checkbox"/>	標準地設定が的確である。 全体が均質に施工されている。 伐採木の伐採高さが適切である。 伐採木の林内整理が適切である。 残存木を損傷していない。 有用な広葉樹種が残されている。 全体的な美観が良い。		該当 6 項目以上・・・ a 該当 4 項目・・・ b 該当 3 項目・・・ c 該当 2 項目以下・・・ d	
	保育工事 (枝落し)	標準地の設定が的確である。 全体が均質に施工されている。 枝落しによる幹・枝座への損傷がない。 残枝長が適切である。 枯れ枝は全て切り落とされている。 枝等の林内整理が適切である。 全体的な美観が良い。		該当 6 項目以上・・・ a 該当 4 項目・・・ b 該当 3 項目・・・ c 該当 2 項目以下・・・ d	
	保育工事 (下刈り)	全体が均質に施工されている。 刈り払い高さが低い。 刈り払い物の処置が良好である。 植栽木に損傷がない。 全体的な美観が良い		該当 4 項目以上・・・ a 該当 3 項目・・・ b 該当 2 項目・・・ c 該当 1 項目以下・・・ d	
	魚礁設置工事	構造物の表面及び端部の仕上げが良い 構造物の通りが良い。 沈設位置の精度が良い。 きめ細かな施工がなされている。 全体的な美観が良い		該当 4 項目以上・・・ a 該当 3 項目・・・ b 該当 2 項目・・・ c 該当 1 項目以下・・・ d	
上記以外の工事 又は 合併工事	<input type="checkbox"/>	理由： 理由： 理由： 理由： 理由：		該当 4 項目以上・・・ a 該当 3 項目・・・ b 該当 2 項目・・・ c 該当 1 項目以下・・・ d	
		該当工種からの審査事項で審査し、最大審査項目は 5 項目とする。			

【記入方法及び留意事項】

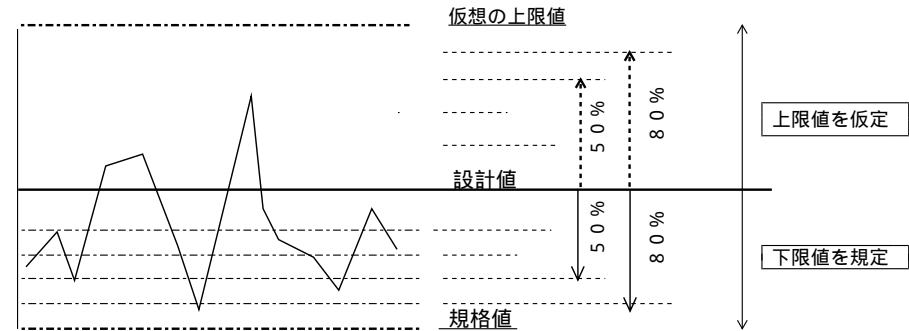
1. 出来形及び品質のばらつきの考え方

〔管理図の場合〕

（上・下限値がある場合）



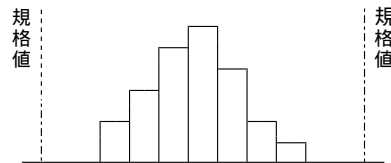
〔下限値のみの場合〕



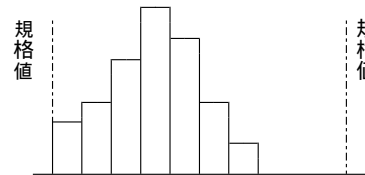
上限値のない場合のばらつきの考え方は、下限値と同様な値があるものと仮定し、ばらつきの%を考慮する。

〔度数表または、ヒストグラムの場合〕

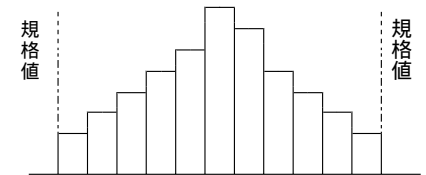
ばらつきが少ない



ばらついている



ばらつきが大きい



2. 多工種複合工事の取り扱い

- (1) 主たる工種で評価する。なお、多工種で評価対象が重要な場合はこの限りではない。
- (2) コンクリート橋は、プレテンション桁等、工場で製作される構造物も対象とする。
- (3) 評価は「合併工事」欄を活用する。

3. コンクリート構造物のクラックについて

- (1) クラックが発生した構造物では「進行性または有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置をしている」等が見られたら、C評価とする。
- (2) 「進行性または有害なクラックがある」場合、無処理の場合は、状況に応じて、dまたはe評価とする。

4. その他

- ・「4. 高度技術」「5. 創意工夫」「6. 社会性等」は、請負者から提出された実施状況に関する書類を活用して、評価を行う。

別添

工事成績評定通知実施要領

(目的)

第1 本要領は、工事成績について、「工事成績評定要領」(以下「評定要領」という。)第8又は第9の通知、第10及び第11の回答並びに第12の公表に関する事項を定める。

(対象工事)

第2 工事成績評定の通知の対象は、評定要領第2に規定された全工事とする。

(評定点の通知)

第3 部長又は地方局長は、評定者から評定表等の提出がなされた後、当該工事の請負者に評定点を速やかに別記様式第1により通知するとともに、閲覧による方法により速やかに公表するものとする。

2 また、評定要領第9に基づき評定を修正した場合についても同様とする。

(説明請求)

第4 第3の通知を受けた者は、通知を受けた日から起算して14日(「休日」を含む。)以内に書面により、部長又は地方局長に評定点について説明を求めることができるものとする。

(説明請求に対する回答)

第5 部長又は地方局長は、評定点の通知を受けた請負者から評定点についての説明を求められた場合、速やかに別記様式第2により回答するものとする。

2 部長又は地方局長は、説明の申立者に回答を行ったときは、申立者の提出した書面及び回答を行った書面を、閲覧による方法により速やかに公表するものとする。

(再説明請求)

第6 第5の通知を受けた者は、通知を受けた日から起算して14日(「休日」を含む。)以内に書面により、部長又は地方局長に対して、再説明を求めることができるものとする。

(再説明請求に対する回答)

第7 部長又は地方局長は、第6の説明に係る回答を受けた請負者から再説明を求められた場合、別記様式第3により回答するものとする。

2 部長又は地方局長は、前項の回答をする場合、工事成績評定審査委員会の審議を経てから回答するものとする。

3 部長又は地方局長は、再説明の申立者に回答を行ったときは、再説明の申立者の提出した書面及び回答を行った書面を速やかに公表するものとする。

(評定結果等の公表)

- 第 8 第 3 の評定点並びに第 5 第 2 項及び第 7 第 4 項の申立者の提出した書面及び回答を行った書面 (以下「評定結果等」という。) は、速やかに公表するものとする。
- 2 公表は閲覧方式とし、本庁設計工事については愛媛県庁、地方局設計工事については当該地方局にて閲覧に供することとする。
 - 3 閲覧期間は完成検査日の属する年度及びその翌年度、閲覧時間は県の執務時間とする。
 - 4 評定結果等を閲覧しようとする者は、閲覧所に備え付けてある閲覧簿に必要事項を記入することとする。

附 則

この要領は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

平成 第 年 月 号
日

(請負者) 殿

地方局長

工 事 成 績 評 定 通 知 書

貴社が受注した工事について、工事成績評定要領に基づき評定した結果を下記のとおり通知します。

なお、評定の結果に疑問があるときは、当職に対してその疑問の趣旨を付して、この書面の通知を受けた日から起算して 14 日(「休日」を含む。)以内に書面により説明を求めることができます。

疑問の趣旨に対する説明は、書面により郵送いたします。

なお、説明を求める場合の書面の送付先及び手続き等についての問い合わせ先は下記のとおりです。

記

工 事 番 号		評 定 点	
工 事 名		路 線 河 川 名 等	
工 事 箇 所			
請 負 代 金 額			
工 期	平成 年 月 日	~	平成 年 月 日
完成検査年月日	平成 年 月 日		

項目別評定点は、別表 1 のとおり

評定点の範囲別評価内容(参考)

ランク	評定点の範囲	評価内容
A	80 点以上	他の模範となる優秀な工事
B	75 ~ 80 点未満	品質等に良好な工夫、取り組みが見られる工事
C	70 ~ 75 点未満	品質等に通常の工夫、取り組みが見られる工事
D	65 ~ 70 点未満	最低限の品質等が確保されている工事
E	60 ~ 65 点未満	指名等に影 響を及ぼす 恐れのある 工事
F	60 点未満	

(送付先及び手続き等の問い合わせ先)

Ⓣ - 県 市 丁目 番地
愛媛県 地方局建設部 課 係
TEL - - (代) 内線

(施行注意)

本庁設計に係る工事の場合は、発信者を地方局長から部長に修正して使用のこと

別表 1

項 目 別 評 定 点

評価項目	細 別	評定点 / 満点
1 . 施工体制	. 施工体制一般	/ 3.2点
	. 配置技術者	/ 3.8点
2 . 施工状況	. 施工管理	/ 11.7点
	. 工程管理	/ 9.3点
	. 安全対策	/ 10.7点
	. 対外関係	/ 3.4点
3 . 出来形及び出来ばえ	. 出来形	/ 13.9点
	. 品 質	/ 15.9点
	. 出来ばえ	/ 8.5点
4 . 高度技術（加点のみ）	高度技術	/ 7.8点
5 . 創意工夫（加点のみ）	創意工夫	/ 5.4点
6 . 社会性等（加点のみ）	地域への貢献等	/ 6.4点
7 . 法令遵守等（減点のみ）		
評定点合計		/ 100.0点

別記様式第2

平成 第 年 月 日

(請負者) 殿

地方局長

工事成績評定に係る説明書(回答)

平成 年 月 日付けで貴社から説明を求められました評定内容について、下記のとおり回答します。

本説明書に疑問があるときは、その疑問の旨を付して、この書面の回答を受けた日から起算して14日(「休日」を含む。)以内に書面により、再説明を求めることができます。

なお、再説明を求める場合の書面の送付先及び手続き等についての問い合わせ先は下記のとおりです。

記

1 工 事 番 号

2 工 事 名

3 疑問に対する回答

4 送付先及び手続き等の問い合わせ先

Ⓣ - 県 市 丁目 番地
愛媛県 地方局建設部 課 係
TEL - (代) 内線

(施行注意)

本庁設計に係る工事の場合は、発信者を地方局長から部長に修正して使用のこと

別記様式第3

平成 第 年 月 号
日

(請負者) 殿

地方局長

工事成績評定に係る再説明書(回答)

平成 年 月 日付けで貴社から説明を求められました評定内容について、下記のとおり回答します。

記

- 1 工 事 番 号
- 2 工 事 名
- 3 疑問に対する回答

(施行注意)

本庁設計に係る工事の場合は、発信者を地方局長から部長に修正して使用のこと